

科目名	計画学基礎 Infrastructure Planning			担当教員	橋本 成仁, 今岡 芳子 (窓口教員; 宮崎 耕輔)		
学 年	4 年	学 期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分 野	専門	授業形式	講義, 演習	科目番号	17134021	単位区分	履修単位
学習目標	計画学を習得するために必要な基礎的な統計学的知見、国土・地域・都市の各計画の歴史と現状ならびにわが国の都市計画制度を学習し、計画論を客観的に述べられるようになる						
進め方	板書およびスライド中心に講義を行うが、適宜、演習問題への取り組みなどを利用し理解を深める。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. 統計学の基礎(7) (1) データの整理と簡約化 (2) 相関と回帰 2. 確率分布(7) (1) 正規分布 (2) その他の分布 ----- [前期中間試験](2)			・統計学の基礎を理解し、相関と回帰について理解し、一次回帰式を求めることができる。 ・正規分布について理解し、二項分布、ポアソン分布について説明できる。 学習・教育目標との関連：(B-1)			
	3. 統計的推定(7) (1) 点推定 (2) 区間推定 4. 統計的仮説検定(7) (1) 母平均と母分散の差の検定 (2) 独立性の検定 ----- 前期末試験			・統計的推定を理解し、点推定、区間推定ができる。 ・統計的仮説検定を理解し、母平均、母分散の差の検定ができる。独立性の検定について説明できる。 学習・教育目標との関連：(B-1) (B-2)			
	5. 都市・地域計画に関する基本的事項(7) (1) 国土計画・都市計画の定義 (2) 国土・都市の歴史 (3) 近代都市計画の思想 (4) 地域・都市計画の手続き（策定） 6. 土地利用計画(7) (1) 土地利用計画の概要 (2) 都市計画区域の区域区分と用途地域 ----- [後期中間試験](2)			・国土と地域の定義を理解している。 ・諸外国の近代都市計画の思想や特徴などについて理解している。 ・都市計画や地域計画の基本的な策定方法を理解している。 ・土地利用計画について理解している。 ・都市計画区域の区域区分と用途地域について理解している。 学習・教育目標との関連：(B-2)			
	7. 都市施設の計画と整備(7) (1) 都市交通施設 (2) 公園・緑地 (3) 供給処理施設 5. 市街地整備の計画と事業(7) (1) 新市街地・既成市街地の整備計画 (2) 土地区画整理事業 (3) 市街地再開発事業 ----- 後期末試験 試験返却(1)			・都市施設の種類について理解している。 ・地域・都市交通計画の基本概念について理解している。 ・公園緑地の種類と役割について理解している。 ・土地区画整理事業について理解している。 ・市街地開発・再開発事業について理解している。 学習・教育目標との関連：(B-2)			
評価方法	橋本担当分は中間試験（40%）、期末試験（40%）および講義時の小テスト（20%）で判定する。 今岡担当分は定期試験を 80%、演習や課題への取り組みとその内容を 20%で評価する。						
履修要件	特になし						
関連科目	計画学基礎（4 年）→ 地域整備学（5 年）						
教 材	教科書：橋本智雄：入門 統計学，共立出版 新谷洋二ほか(2014)：都市計画(四訂版)，コロナ社						
備 考							